

編集後記

学会ニュース第99号をお届けいたします。本号では、巻頭言「近年の社会福祉を巡る課題と日本社会福祉学会への期待」をはじめ、第73回秋季大会のご案内、関西地域ブロックによる2024年度の活動報告、研究支援委員会からの報告、さらに広報委員会による座談会連載(第2回)など、各地における学会活動の様子をお届けしています。特に座談会企画では、「社会福祉学会は資格や専門職養成にどのように関与するか?」をテーマに、新カリキュラム実施に伴う各大学への影響や、専門職養成のあり方について活発な議論が展開されました。社会福祉学の教育・研究・実践をめぐる課題は多岐にわたり、大学、学会、職能団体が連携しながら対応していく必要があることが改めて示されました。皆様もぜひご一読ください。

2025年10月4日(土)・5日(日)に京都・同志社大学で開催される第73回秋季大会では、「現代社会福祉学の思想的基盤—理論と実践の根源を問う—」をテーマに、多様な企画が予定されています。多くの会員の皆さまのご参加をお待ちしています。

任セア(立教大学)